

# 願

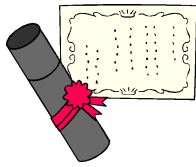
学校だより 第13号

# きずな



令和6年3月21日発行

多賀町立多賀小学校 校長 松林 淑子



## 祝卒業



3月19日火曜日、卒業式が挙行政され、卒業生51名が多賀小学校から旅立ちました。卒業証書授与では、担任の呼名に大きな声でしっかり返事をし、一人一人が凜とした態度で卒業証書を受け取りました。今年度は3～5年生も会場に入って参加したので、校歌や式歌が迫力ある歌声となり、6年生からの別れの言葉に元気いっぱい応じました。6年生が合唱した式歌「旅立ちの日に」の美しい歌声が会場に響き渡ると、別れの寂しさと卒業生の立派な姿に感動し涙する人も多かったです。



↑6年い組

↓6年ろ組



式辞では、未来の自分は、他の誰でもない今の自分自身が作っていくことや夢の実現に向けて努力を続けてほしいことについて述べました。また、急速に変化する社会においては、なりたい自分を思い描いてそれに向かって努力していくこと、くじけそうになったら、同じように頑張っている仲間や応援してくれる人がいて、支えられていること、元気をもらったら、前に進んでほしいとも述べました。

そして最後に”Let's Try!”何事もやってみよう！決してあきらめず、一歩ずつ着実に、ベストを尽くしていきましょうという言葉を送りました。

一生に一度の小学校の卒業式、厳粛な雰囲気の中にも心温まる式となりました。式が終わった後、在校生は並んでみんなと6年生を見送りました。拍手をしながら6年生との別れを惜しんでいました。別れは寂しいものですが、どこにも誇れる多賀小学校の卒業生として、中学校での活躍を祈ってます。



## 6年生を送る会

今年度の送る会は、全校児童が一堂に会して体育館で開催しました。感染症流行のため日程変更はありましたが、2月に入ってからは送る会本番に向けて練習を重ねてきました。アイデアを出し合い、合奏や寸劇、クイズなどの出し物を考え、みんなで協力して進めてきました。6年生からバトンを渡された5年生が司会進行役をつとめ、どの学年も練習の成果を発揮して、6年生への感謝の気持ちを伝えました。出し物に6年生が参加する場面もあり、さまざまな工夫が見られみんなが楽しめた送る会でした。6年生に手作りの招待状やメダルなど心温まるプレゼントをしました。



## 心のこもった胸花贈呈

卒業生に社会福祉協議会から手作りの胸花が贈られました。今年で22年目になるそうです。式当日は立派な花を胸に多賀小を巣立ちました。



## 卒業制作「飛び出しゾウや」

3月1日には、卒業制作した「飛び出しゾウや」の仲間12体のお披露目式が開催され、多賀小・大滝小の6年生が取り組んできた成果をグループ別に発表しました。『ゾウが逢い多賀ってる』というキャッチコピーのもと、ポスターやLINEスタンプ、グッズやダンスなど様々なアイデアで紹介しました。見に来ておられた方々は、子どもたちのバラエティあふれるアイデアに感心されていました。

## 百人一首の暗唱



百首全部覚えた人には合格証を渡しています。合格証を手にした児童でミニかるた大会を行いました。上の句で取る人も多かったです。



## ◆ 4月のおもな行事予定 ◆

日	曜日	行事内容
～	～	始業式・入学式・新任式 給食開始(1年は11日～開始) 全国学力学習状況調査(6年) 家庭訪問 PTA運営委員会

## お知らせ

- \* 新年度1学期は 月 日( )から始まります。新入生以外の児童の登校時間はいつも通りです。
- \* 入学式は、9時半より、体育館にて举行します。(詳細は各園を通じて配布)
- \* 4月は身体測定や内科検診など保健関係の行事もあります。